

瀧川株式会社 前会長 故瀧川晃一 三回忌法要 及び 故瀧川晃一氏の胸像除幕式を開催

瀧川株式会社(瀧川睦子代表取締役会長兼社長)は、10月17日(月)にホテルオークラ東京(東京都・港区)において、瀧川株式会社 前会長 故瀧川晃一 三回忌法要 及び故瀧川晃一氏の胸像除幕式を開催した。



生前親交の深かった 約300名が思い出を語る

会場の入り口では瀧川晃一前会長の全身が映る巨大な看板と、生前に故人が書いた「夢」に関する一節が出迎えた。ホワイエには写真パネルが多数展示され、参列者が思い出を懐かしみながら故人と共に映っている写真を探す姿が見られた。会場に入り正面中央には祭壇が用意され、参列者は花を受け取り献花が行われた。献花台のその先には、瀧川睦子会長兼社長と森伸行副社長、瀧川裕史副社長が立ち、参列者と挨拶を交わした。定刻になり会場が暗くなると、故人の肉声で参列者への感謝を述べる映像が映し出され回想録(感謝をこめて)としてさまざまなスライドが上映された。上映後には瀧川睦子会長兼社長が主催者を代表して挨拶を行った。



献花



立礼挨拶



映像上映



来賓挨拶



前参議院議長 参議院議員
山東昭子氏

日本理容美容教育センター理事長
谷本穎昭氏

全国美容用品商業協同組合連合会
理事長 菊地浩市氏

瀧川睦子会長兼社長の挨拶



「会長が元気なころの映像の中で申していたとおり、皆様の後押しとご協力があってこの業界で長く生きていくことができました。そのあとを私や社員にバトンタッチしますと最後に託されたことで襟を正し、正しいことを正しく行っていく、何か悩んだ時には損得でなく、良いことか悪いことかで判断していきます」と謝辞を述べた。

献杯



日本エステティック機構 理事長 福士政広氏により献杯が行われた

胸像の除幕が行われ初披露される

瀧川株式会社と共に歩むメーカーの集まりであるフイッシャー友の会の申し出により制作された胸像が前参議院議長 参議院議員 山東昭子氏、フイッシャー友の会代表幹事の株式会社アリミノ 代表取締役社長 田尾大介氏、東京理容用品卸商業協同組合 理事長 竹鼻実樹氏、瀧川睦子会長兼社長の4名により除幕され、この日初めて披露された。フイッシャー友の会の代表幹事 田尾大介氏が挨拶に立ち「お別れの会のあと、瀧川会長のために何かできることはないかと皆で考え胸像をつくる運びとなりました。胸像を制作された方は、富山県高岡市の彫刻作家の田畠功さんです」と経緯と制作者を発表した。その後、さまざまな業界の要職を務めた瀧川晃一氏を偲び、関係した団体より偲ぶ言葉が贈られた。最後には再び瀧川睦子会長兼社長が挨拶に立ち、森伸行副社長、瀧川裕史副社長と共に感謝を述べ閉会となつた。



フイッシャー友の会代表幹事
株式会社アリミノ 代表取締役社長
田尾大介氏の挨拶



胸像

この胸像は、創業社長瀧川昂・春子夫妻の胸像と共に瀧川本社ビル1階ロビーに鎮座される。横の銘板には「今日の理容業界の発展並びにエスティック、ネイル産業の創生・発展に尽くされた偉大な功績を讃え、その遺徳を崇敬しこの胸像を贈ります。令和四年十月十七日 フイッシャー友の会一同」と刻まれている。正面の銘板の文字は参議院議長を務めていた山東昭子氏の書。

テーブルスピーチ



日本ネイリスト協会 理事長
仲宗根幸子氏



東京理容用品卸商業協同組合 理事長
竹鼻実樹氏



全国美容週間実行委員会の実行委員
長選任委員会委員長であり、日本ヘア
デザイン協会 理事長 横田敏一氏



TISA運営委員会委員長
株式会社東和ホールディングス
代表取締役 岩田一良氏

閉会挨拶



瀧川睦子会長兼社長と森伸行副社長(右)、
瀧川裕史副社長(左)



生前に故人が書いた「夢」に関する一節が印刷された日本酒
がお土産として渡された

